

当院で肝がんの薬物治療を受けた方へ

【研究課題】

「肝癌薬物療法のリアルワールドデータを活用したオールジャパン研究」

【研究の目的】

本研究では、日本における肝がん薬物療法の実際の使用状況のデータを集積します。たくさんの方の患者さんの治療データを集めて解析することにより、最適な治療の順番を評価することを目的とします。また、治療にかかるお金に関するデータも収集し、医療経済的な側面からも各治療を評価することを目的とします。

【研究の方法】

この研究は、磐田市立総合病院の臨床研究審査委員会で審査され、当院病院長の承認を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たに負担いただくことはありません。

当院で肝がんに対する薬物療法を受けた場合、その都度、臨床情報を収集します。

【研究期間】

病院長承認日～2025年12月31日

【対象となる方】

2015年4月1日～2025年12月31日の間に、肝がんに対する薬物療法を受けた方

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの個人情報を含まない診療情報は、本研究用のデータベースに保管されます。管理番号とあなたを同定する番号との対照表は、磐田市立総合病院消化器外科の暗号化されたサーバー内に厳重に保管されます。

この研究のためにご自分あるいはご家族のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先まで2025年12月31日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式にして学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。ご不明な点がございましたら主治医または問い合わせ先へお尋ねください。

この研究に関する費用は、厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「日本における肝癌治療の実態把握と費用対効果の検証についての研究」から支出されています。

尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ先】

磐田市立総合病院
消化器外科 神藤 修
住所：磐田市大久保512-3
電話：0538-38-5000

【研究代表機関および研究事務局】

国立研究開発法人国立国際医療研究センター
研究責任者 理事長 國土典宏

国立国際医療研究センターがん総合診療センター
帝京大学医学部附属病院・内科 浅岡 良成
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1